平成 31 年度「放射線業務（診療）従事者の教育訓練（講習会）」

主催 神奈川県放射線管理士部会
共催 神奈川核医学研究会 神奈川県放射線治療技術研究会
後援 （公社）神奈川県放射線技師会
（公社）日本放射線技術学会・関東支部
日本放射線公衆安全学会 日本放射線治療専門放射線技師認定機構 日本核医学専門技師認定機構
（特）日本核医学技術学会

本講習会の意義（放射線障害防止法と医療法）

2019.4.1 改正放射線障害防止法（略称：以下改正 RI 法）の第一段階が施行されまし た。この中で放射線障害を防止するために必要な教育及び訓練に関する規定も改正され、 初めて管理区域に立ち入る前の放射線業務従事者又は取扱等業務を開始する前の取扱等業務従事者に対して各項目の最低限の時間が定められました。これは使用の目的及び方法が限定的な放射性同位元素装備機器又は放射線発生装置を１台しか使用していない許可届出使用者を念頭に置いたもので、使用等の実態に応じて適切な時間数を定めることが求められています。よって、多岐にわたる使用等の実態を考慮し、最低限の項目を基本とし、より広い領域を網羅できるような項目でプログラムいたしました。

神奈川県では毎年春に神奈川県放射線管理士部会が中心となって神奈川放射線治療技術研究会、神奈川核医学研究会と共同で「放射線（診療）業務従事者の教育訓練（講習会）」を開催してきました。また、本講習会では医療法で定めた医療機器ならびに（放射性）医薬品の従事者に対する研修を兼ねて実施し、放射線診療に係る診療放射線技師、医師ならびに看護師等が一同に会して放射線安全文化の醸成を図ってきました。放射線安全文化の醸成は改正法の目的の一つでもあります。

本講習会の内容あるいは受講者の履修状況を勘案し実施計画に照らして不足等がある場合、あるいは各医療機関の使用実態や特徴に合わせて追加の教育訓練を実施していただければと思います。以上、本講習会の趣旨をご理解いただき例年通り奮ってご参加をお願い申し上げます。

本講習会案内掲載ウエブサイト

神奈川県放射線管理士部会 http://krsv.umin.jp (参加申し込み・問い合わせ)
（公社）神奈川県放射線技師会 http://kart21.jp
神奈川核医学研究会 http://www.ksnm.umin.ne.jp

日　程：平成 31 年 5 月 19 日（日）10：30～17:00（受付開始 10:00～）
会　場：聖マリアンナ医科大学病院　本館３階　大講堂
神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1
http://www.marianna-u.ac.jp/　（エリアマップをご確認ください）
定　員：130 名（定員になりましたら、締めきらせて頂きます）

受 講 費：3,000 円（学生は 1,000 円（社会人学生は除く））　申し込み
最終締め切り：平成 31 年 5 月 12 日（ 日）　　要事前登録制

注意事項

〇今回は「ランチョン講演」を実施します。必ず事前申し込みが必要になります。
〇キャンセル時は必ずメール連絡をお願いします。
〇事前登録なしの参加者の扱いについては、席数に限りがありますので、事前登録をされた方を優先とさせていただきます。
〇日本診療放射線技師会生涯教育カウント~~6.5~~　5.83 カウント
〇日本核医学専門技師認定機構 5 単位

参加申込み・問い合わせについて

〇事前登録となりますので、受講される方は下記のアドレスに、氏名・施設名・所属・連絡先・電話番号、日本診療放射線技師会・神奈川県放射線技師会の会員番号を記入してお申し込みください（会員は必須、非会員でも受講可）。
〇件名は「5 月 19 日（日）受講希望」を明記お願いします。
〇申し込み後は当部会からの事前登録完了メールを、必ずご確認ください。
〇申込み詳細・プログラムの詳細・問い合わせについては、
神奈川県放射線管理士部会 HP をご参照ください。
〇神奈川県放射線管理士部会 http://krsv.umin.jp
〇受講申込メールアドレス　krsv.info@gmail.com

代表者がまとめて申し込む場合

〇必ず、代表者氏名と常時連絡が取れるメールアドレスでの申し込みをしてください。

プログラム

総合司会：平木仁史（帝京大学医学部附属溝口病院）

1.「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いⅠ」　10：30〜11：10（40 分）
（放射線治療：品質管理のポイント）
講師　独立行政法人国立病院機構　災害医療センター　早川和重

2.「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いⅡ」　11：10〜11：40（30 分）
（放射線治療（密封小線源治療について：密封小線源治療トラブル対応））
講師　帝京大学医学部附属病院　熊谷仁

3.「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いⅢ」　11：40〜12：10（30 分）
（大規模事業所内小規模放射線施設（リニアック 1 台のみ）における放射線管理の例）
講師　東邦大学医療センター佐倉病院　伊藤照生

―――――　昼食休憩　12：10〜13：10　―――――

≪ランチョンセミナー≫12：20〜12：50（30 分）
(NMP ポータルサイト紹介と PET 市場動向について) 日本メジフィジックス株式会社

4.「放射線障害の防止に関する法令及び放射線障害予防規程」
（新 RI 法への対応）
講師　群馬パース大学　渡邉浩　13：10〜14：10（60 分）

5.「放射線の人体に与える影響」
14：10〜15：10（60 分）
講師　国立研究開発法人　量子科学技術研究開発機構　島田義也（仮）

―――――休憩　15：10〜15：20―――――

6.「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いⅣ」　15：20〜16：20（60 分）
（看護と放射線、それと倫理: ある事例から）
講師　鹿児島大学医学部客員研究員・長野県看護大学名誉教授　小西恵美子

7.「放射性同位元素及び放射線発生装置等の取扱いⅤ」　16：20〜17：00（40 分）
（サイクロトロンを有する PET 施設での放射線管理）
講師　医療法人社団三成会　新百合ヶ丘総合病院　小野光弘

講義終了後、修了受講証を交付します